

研究指導の概要

■ 修士（医科学）

【医学系研究科先進的医科学専攻博士前期課程】

学年	学期	研究内容及び指導方法等
1年次	春 (秋)	◆ オリエンテーション 課程開始のための必要な手続きや説明を行う。 ◆ コース・基幹講座・指導教員の決定 修了要件確認、履修科目の決定 研究指導計画書を作成し、1年間の授業及び研究指導計画を決定する。 ◆ 講義履修・受講 所属コースの履修基準に共通・基礎・医学研究科目を中心に履修。 講義の必修科目は1年次に履修するよう努める。 行動規範教育としてe-ラーニングシステム（APRIN）及び医学専攻共通授業科目の共通講義「医療倫理学」を受講する。
	秋 (春)	◆ 研究の実施 最新の研究論文の調査に基づき、具体的な計画を立てる。 文献調査を行い最新の研究動向をフォローする。 ◆ 講義履修・受講 演習を中心に、専門領域の知識修得、研究方法について修得する。 修士論文執筆のために必要な研究活動を行う。 指導講座における演習などにおいて専門分野に関する入門的な学術論文を読み、その内容について指導教員などと議論を行う。 修士論文研究における発表の仕方や論文の書き方について指導教員から基本的な指導を受け、実験、調査、分析法に関する基礎的技術、知識を習得する。 文献調査により最新の研究動向をフォローする。
2年次	春 (秋)	◆ 講義履修・受講 前学期に引き続き、指導教員と相談の上で、自身にとって適切な科目を受講する。 ◆ 研究の実施 前学期において検討された研究計画に基づいて、研究成果を取りまとめていくことを意識し、指導教員の下で、研究を実施する。修士論文の研究テーマについての文献収集とレビュー、研究テーマの絞り込みとデータ収集と分析を行う。 ◆ 文献調査発表会 研究テーマに関連する文献調査結果について発表会を行う。 指導教員を責任者とし、研究テーマに関連する他講座教員（助教以上）を必ず含め、研究室単位で実施する。
	秋 (春)	◆ 修士論文の遂行 指導教員の指導の下で、研究を進め、論文草稿の執筆の後、提出論文を完成させる。 ◆ 文献調査報告書・学位論文題目届提出 文献調査発表会の結果を踏まえた上で文献調査報告書（最終版）を作成し、学位論文題目届と併せて10月（9月修了予定者は5月）の指定された期間に提出する。 ◆ 論文の提出 11月（9月修了者にあっては6月）に学位論文審査願、学位論文、学位論文要旨を提出する。 ◆ 修士論文審査会 学位論文の審査は、大学院担当教員の中から主査1名、副査2名以上により行う。 学生が自身の研究内容を個別に口頭で発表する。 学生が自身の研究について審査を受けたのち、研究室の指導教員等は学生が審査委員からの指摘に適切に回答して論文を修正し、合格に足る修士論文を作成できるように指導を行う。 ◆ 最終試験 学位論文の審査終了後、最終試験（3月修了者は1月実施、9月修了者は8月実施）を行う。 申請者に論文概要の説明を求め、それに対する出席者による質疑応答と口答試問による最終試験を実施し、最終試験の可否および学位の取得について、大学院委員会および研究科委員会で意見の聴取を行う。